

2022年8月4日

株式会社 電通グループ

代表取締役社長執行役員 CEO 五十嵐 博

(東証プライム市場 証券コード：4324)

電通グループ、AR クラウドプラットフォームを開発する 国内スタートアップ「プレティア・テクノロジーズ社」に出資

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：五十嵐 博）は、自社の R&D 組織「電通イノベーションイニシアティブ」（以下「DII」）を通じて、AR クラウドプラットフォーム「Pretia」を展開する「プレティア・テクノロジーズ株式会社」（本社：東京都品川区、代表取締役：牛尾 湧、以下「プレティア社」）に出資しました。

出資の背景には、5G（第5世代移動通信システム）導入の本格化とコロナ禍におけるデジタル活用の進展に伴い、XR トランスフォーメーションへのニーズが高まり続けていることや、2025年までに世界の AR/VR 市場が約 800 億ドルに達する成長市場と見込まれていることがあります^{*1}。一方、AR の普及・拡大には、ユーザーに負担をかけない AR 体験や複数ユーザーによる同時 AR 体験を実現する技術、および多額の開発コストが課題となっていました。


プレティア社は、これらの課題の解決を可能にする、AR クラウドプラットフォーム「Pretia」のサービスをグローバル^{*2}で提供しています。また、現場で没入感を味わうロケーション型のエンターテインメントや小売・製造業向けに、「Pretia」を活用したアプリケーション開発事業も展開しています。

「Pretia」の特長は、現実世界の“上”に構築された AR ではなく、現実世界の“中”に溶け込んだ AR 体験にあります。例えば、「Pretia」の 3D スキャナアプリは現実空間をマッピング（点群データ化）し、そのデータを活用した精度の高い自己位置推定により、開発者が意図した AR 体験を正確に表現することが可能です。また、複数人で同時に同じ AR 体験ができる機能も搭載しており、現実と同じような AR 体験をユーザーに届けることができます。

当社グループは今回の出資を機に、プレティア社の強みである AR クラウドの知見およびエンドユーザーの体験設計・アプリケーション開発・運営力と当社グループの事業開発力、クリエイティブイティ、ネットワークを掛け合わせることで、エンターテインメントやマーケティング・プロモーションをはじめとする幅広い領域での XR トランスフォーメーションを推進・支援していきます。また、XR 領域における 3D 広告、コマース、データマネジメントなど、グループとしての R&D 施策の推進をさらに加速させていきます。

その中核を担うのは、当社グループ全体の R&D を推進する DII の XR チームです。引き続き DII は、電通ジャパンネットワーク^{*3}5社と共同で組成した共創型組織「XRX STUDIO（エクスアールエックス スタジオ）」^{*4}との連携により、顧客企業・パートナー企業との共創とそれぞれの事業成長の実現に貢献していきます。

<プレティア社の概要>

社名	プレティア・テクノロジーズ株式会社	プレティア社のロゴ 
所在地	東京都品川区西品川 1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー9階 TUNNEL TOKYO	
設立年月日	2014年7月15日	
代表者	代表取締役 牛尾 湧	
事業内容	インターネットサービスの企画・開発・運営事業	
URL	https://corporate.pretiaar.com/	

<DII：XR領域のR&D方針>

●XRチームの大切にしていること



私たちはXRテクノロジーが次元、感覚、空間を拡張し、世界中の人々の生活をより豊かで便利なものに進化させていくと信じています。これからも社外パートナーと連携し、人にとって価値のある未来の事業基盤、ソリューションの創造を、グローバルに推進していきます。

※1：出典：The Real Deal with Virtual and Augmented Reality, Goldman Sachs,
<https://www.goldmansachs.com/insights/pages/virtual-and-augmented-reality.html>

※2：EU圏を除く

※3：電通ジャパンネットワーク（DJN）は、純粋持株会社（株式会社 電通グループ）の社内カンパニーであり、国内に展開する事業会社約160社を支援しています。またDJNは、それらグループ会社で構成されるネットワークそのものを指します。

URL：<https://www.japan.dentsu.com/jp/>

※4：XRX STUDIOはDIIと5社で組成されています。

- ・電通イノベーションイニシアティブ <https://innovation.dentsu.com/>
- ・株式会社 電通 <https://www.dentsu.co.jp/>
- ・株式会社 電通デジタル <https://www.dentsudigital.co.jp/>
- ・株式会社 電通ライブ <https://www.dentsulive.co.jp/>
- ・株式会社 電通プロモーションプラス <https://www.dentsu-pmp.co.jp/>
- ・株式会社 電通国際情報サービス <https://www.isid.co.jp/>

また、XRX STUDIOの詳細につきましては、<https://www.xrx.jp/> をご覧ください。

【投資に関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブ

URL : <https://innovation.dentsu.com/>

Email : innovation-initiative@dentsu.co.jp

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、島津

Email : group-cc@dentsu-group.com

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問い合わせは、Eメールにてお願いいたします。